



元気いっぱい月輪っ子



宇宙どんぐりを植えました



8月27日(金)に環境学習の一環として、昨年度のじょもびあ宮畑でのどんぐり拾い、特別授業等でお世話になった講師の先生による6年生対象の「特別授業」を行いました。

宇宙ステーションでの生活、宇宙からの地球の様子、宇宙飛行士のメッセージ等を紹介していただきました。また、じょもびあ宮畑内の「もったいないの森」へのどんぐりの木の植樹のきっかけとなった、元ケニア副環境相の故ワンガリ・マータイさんの娘マジラさんのメッセージも紹介されました。

この後、昨年度の6年生が「もったいないの森」で拾ったあと、6月に国際宇宙ステーションに打ち上げられ7月に地球に帰還した、どんぐり7個のうちの2個を植えました。宇宙を旅したどんぐりということで、子どもたちは様々な思いを巡らしていました。地球の環境問題を考えるきっかけともなりました。授業の様子は8月31日の民友新聞でも紹介されました。

校内オンライン授業研究



9月1日(水)に2年生の校内授業研究会を行いました。通常は、先生方が教室に入り授業を参観し研修を進めるのですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策(現在、学校の行動基準レベル3)のため人数を半分に分け、廊下からの参観、PC室でのオンライン参観としました。コロナ禍であっても、工夫・努力を怠らず、教師の指導力向上のための研修は続けてまいります。

聞こえていますか



福島市防災情報配信システム屋外スピーカーの設置工事が8月初めに完了し、その後、定期的に機器の稼働状況把握を兼ねた放送が行われています。放送が到達する範囲は半径約500mということですが、皆様のお宅では、放送が聞こえていますでしょうか。万が一に備えて、放送が始まったら静かにする、窓を開ける等、家族で話し合っておくのも大切です。

※ 月輪小 HP のブログでは、カラー版の学校だよりをご覧ください。子どもたちの様子も毎日更新してアップしておりますので、ぜひご覧ください。

※ 月輪小 HP のブログでは、カラー版の学校だよりをご覧ください。子どもたちの様子も毎日更新してアップしておりますので、ぜひご覧ください。